

令和2年度 認知症介護実践リーダー研修 実施要領

1. 趣旨

認知症介護技術の向上を図り、もって認知症高齢者に対する介護サービスの充実を図るため、認知症介護にかかる知識をさらに深め、施設・事業所において、ケアチームを効果的・効率的に機能させる能力を有した指導者（リーダー）を養成します。

2. 実施主体および実施機関

実施主体：滋賀県

実施機関：社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会（以下、事務局）

3. 研修対象者

次の1)～5)の全てに該当する者を対象とします。

- 1) 下記の介護保険施設・事業所等に従事する介護職員および看護職員
- 2) 認知症介護の実務経験が概ね5年以上ある者
- 3) ケアチームのリーダー又はリーダーになることが予定される者
- 4) 「認知症介護実践者研修（含旧基礎課程）」修了後、1年以上経過している者
- 5) 次の(1)または(2)の者

(1) 義務づけ研修対象者

指定認知症対応型共同生活介護事業所で短期利用共同生活介護の指定を受けようとする事業所において、本研修修了者がいない場合、受講が義務づけられています。

(2) 自己研鑽のための受講希望者

(1)以外の受講を希望する者。

※本研修の受講対象となる介護保険施設・事業所等

- | | |
|---|-----------------|
| ①介護老人福祉施設 | ②介護老人保健施設 |
| ③介護療養型医療施設 | ④通所介護事業所 |
| ⑤通所リハビリテーション事業所 | ⑥訪問介護事業所 |
| ⑦訪問看護事業所 | ⑧特定施設入居者生活介護事業所 |
| ⑨短期入所生活介護事業所 | |
| ⑩地域密着型サービス事業所（認知症高齢者グループホーム事業所、小規模多機能型居宅介護事業所、認知症対応型デイサービス事業所、複合型サービス事業所、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所）、通所介護事業所 | |

4. 研修定員

40名（定員を超える場合は、各施設・事業所1名でお願いする場合があります。）

5. 研修日程等

日 程	申し込み期限（事務局必着）
令和2年10月27日（火）～ 令和3年3月22日（月）	令和2年8月20日（木）

上記期間中に、自施設職場実習4週間を含みます。

※ 詳細は、別添「令和2年度 研修プログラム」を参照してください。

6. 受講申込方法

所属する職員の研修受講を希望する施設・事業所は、「受講申込書（別紙様式1）」および「受講者の実践者研修（旧基礎課程）修了証の写し」を下記の提出先に送付してください。

なお、FAXでの申し込みは受け付けません。

【提出先】

(1) 義務づけ研修対象者

→ 各市町担当課 へ提出してください。

※ 各市町担当課で取りまとめていただき、市町の推薦書（別紙様式2）を添えて申し込み期限までに事務局まで送付してください。

(2) 自己研鑽のための受講希望者

→ 事務局 へ直接送付してください。（申し込み期限を厳守してください。）

8. 受講者の決定

受講の可否にかかわらず通知します。

定員を超えて応募があった場合は、「義務づけ研修」対象者を優先するとともに、申込書に記載された介護実務経験や施設・事業所における職務等を勘案して選考します。

(1) 義務づけ研修対象者

→ 各市町長および各施設・事業所の長に通知します。

(2) 自己研鑽のための受講希望者

→ 各施設・事業所の長に通知します。

9. 事前課題（レポート）の提出

受講決定後、下記のテーマについてのレポートを 令和2年10月5日（月） までに事務局あて提出してください。

<テーマ>

①「自施設・事業所の人材育成の現状について」・「人材育成を実践しているなかでの困りごとについて」

②「自施設・事業所の認知症ケアの課題について」

上記のテーマについて、①②各400字以上で記述してください。

10. 受講料等

(1) 受講料 34,320円

受講決定後、指定する期日までに振り込みにてお支払いください。

※受講決定後に受講料を納付された後は、受講者都合による返金はいたしませんのでご了承ください。

(2) その他 教材費（テキスト本等）が必要な場合は実費負担とします。

11. 修了証書の交付

全日程・全課目を修了した者に修了証書を交付します。

（遅刻・早退・欠席の場合はレポートや補講等の対象となり、修了証書を交付できない場合があります。）

12. その他

(1) 受講決定後、参加できなくなった場合は、事務局あて早急に連絡をしてください。

(2) 感染予防対策を講じて研修を実施いたします。ご協力ください。（別紙参照）

(3) 受講態度の良くない方は、退室していただく場合または修了を認めない場合があります。

何らかの警報が発令された場合や、県から事業の自粛勧告が出された場合、研修を延期または中止せざるを得ない状況となる可能性があります。

このような場合は、下記のホームページの「お知らせ」をご確認いただくか、お電話にて開催の有無をご確認いただいたうえ、会場へお越しいただきますようお願いいたします。

ホームページアドレス <http://shiga-sfk.jp>

滋賀県社会福祉研修センター TEL: 077-567-3927

13. 研修会場

県立長寿社会福祉センター（草津市笠山七丁目8番138号）

※ 研修会場まで公共交通機関をご利用になる場合、最寄り駅は瀬田駅です。

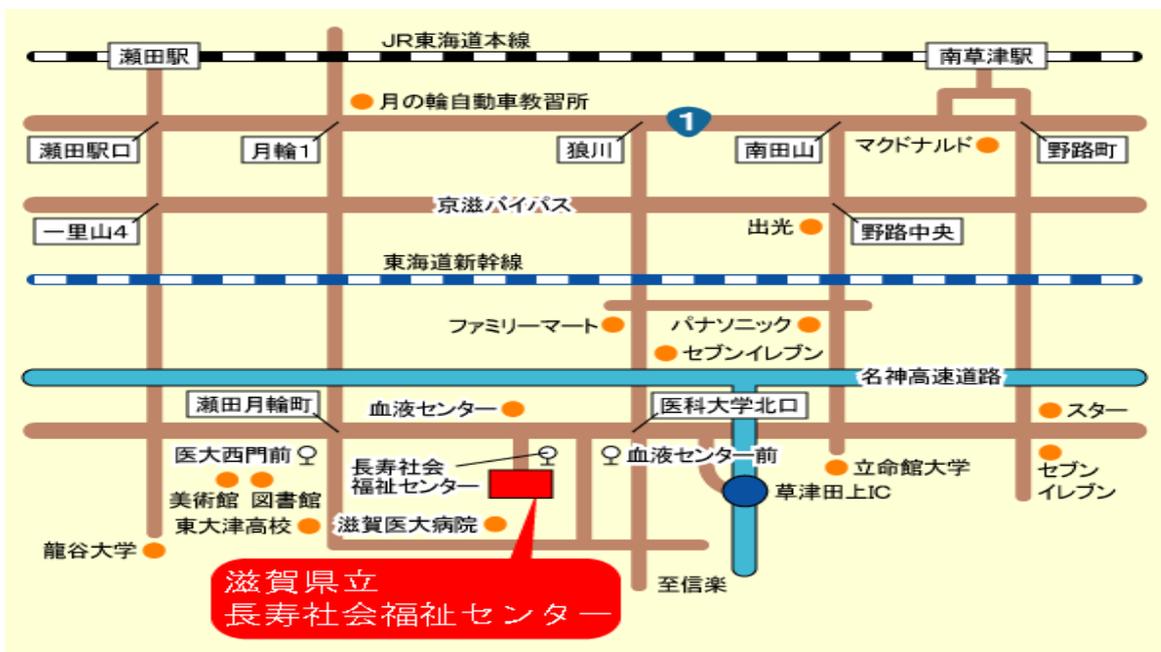
【交通案内】 JR瀬田駅からバスで約15分 「長寿社会福祉センター」下車

■ 帝産バス：③番のりば 滋賀医大行き（レストタウン・長寿社会経由）

8:00発 8:30発

※ 「龍谷大学行き」のバスは、県立長寿社会福祉センターには停車しません。
ご注意ください。

※ バスの時刻は、ダイヤ改正等により変更される場合がありますので、お確かめの
うえご利用ください。



問い合わせ・申込み先（事務局）

〒525-0072 草津市笠山7丁目8-138 県立長寿社会福祉センター内

社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会
滋賀県社会福祉研修センター

TEL 077-567-3927 FAX 077-567-3910

ホームページ <http://shiga-sfk.jp>

※ 認知症介護実践者研修受講状況の確認、修了証書の紛失等に関するお問い合わせは
下記へお願いいたします。

滋賀県健康医療福祉部医療福祉推進課 認知症施策推進係 TEL: 077-528-3522

令和2年度 認知症介護実践リーダー研修 プログラム

目的: 介護現場のチームが、認知症の中核症状と疾患の特徴を理解し、認知症介護の基本理念(利用者中心・尊厳の保持)に基づいた介護が展開できるよう、実践リーダーとしてスタッフを指導し、認知症介護の質の向上の推進役となる指導者を養成する。

- 1 認知症の人の困難さは、認知症の中核症状や本人の心身の状態、生活環境、人間関係など様々な要因が絡み合っていることを理解し、説明できる。
- 2 認知症の人の行動・心理症状(BPSD)の要因や背景を探るプロセス(アセスメント等)を理解し、スタッフに指導できるようになる。
- 3 アセスメント・プランニング・カンファレンス等のプロセスにおいてスタッフの一員として、共に考え、チームケアが展開できるよう、リーダーとしての役割を理解し、実践できる。

月日	時間	教科名	ねらい	講師等(敬称略)
1 10月27日 (火)	8:30-8:45	受付		
	8:45-9:00	オリエンテーション		
	9:00-17:15	講義 演習 実践リーダー研修の理解	チームにおける認知症ケアを推進する実践リーダーの役割と研修科目との関係性を踏まえ、研修の概要を把握すること。実践リーダーとしての自己の課題を確認、研修における学習目標を明確にする。	認知症介護指導者 講義・進行
		講義 演習 認知症の専門的理解	認知症の原因となる疾患別の容態、薬物治療、対応方法等に関する最新かつ専門的な知識を理解する。	大津赤十字病院 脳神経内科 部長 松井 大
		講義 演習 認知症ケアに関する施策の動向と地域展開①	地域包括ケアシステムにおける認知症施策の変遷と最新の動向を把握し認知症施策の具体的な実施方法を理解する。	滋賀県医療福祉推進課
	講義 演習 認知症ケアに関する施策の動向と地域展開②	地域における認知症施策の展開例を知り、周辺地域における地域連携体制の構築に参画できるための知識の獲得を目的とする。	認知症介護指導者 講義・進行	
	17:15 - 17:25	振り返りシート記入		
2 11月10日 (火)	8:40-8:55	受付		
	8:55-9:00	オリエンテーション		
	9:00-17:15	講義 演習 認知症の人の理解とその教育 認知症ケア倫理の指導	認知症ケアを指導する立場として、指導に関する考え方や基本的態度を学び、認知症ケアの理念を踏まえた指導に必要な視点を理解する。 認知症ケアにおける倫理的課題の解決方法を理解し、チームのリーダーとして必要な認知症ケアの倫理の考え方及び指導の方法について理解する。	認知症介護指導者 講義・進行
	講義 演習 認知症の人への権利擁護の指導	認知症の人の権利擁護に関する指標目標、知識、技術の評価方法や教育指導方法および認知症ケアにおけるリスクマネジメントの指導視点を理解する。	滋賀県高齢者権利擁護支援 センター(認定特定非営利 活動法人あさがお) + 認知症介護指導者	
	17:15 - 17:25	振り返りシート記入		
3 11月25日 (水)	8:40-8:55	受付		
	8:55-9:00	オリエンテーション		
	9:00-17:15	講義 演習 認知症ケア実践リーダーの役割	チームの構築や活性化のためのチームケアのリーダーとしての役割やチームの意味や目的、種類を理解し、円滑にチームを運用する者であることの自覚を促進する。	認知症介護指導者 講義・進行
	講義 演習 チームにおけるケア理念の構築方法	チームにおけるケア理念の役割を理解し、ケア理念の構築・運用とチーム内の共有化を図るための方法を実践できる。		
	17:15 - 17:25	振り返りシート記入		
4 12月9日 (水)	8:40-8:55	受付		
	8:55-9:00	オリエンテーション		
	9:00-17:15	講義 演習 スタッフへのストレスマネジメントの理論と方法	チームケアを円滑に運用するため、ストレスの仕組みと対処法を理解した上で、実践リーダーとしてチーム員のストレスの緩和やメンタルヘルスのマネジメントが実践できる。	社会福祉法人グループ リガーレ 本部 人材・開発研究センター 西村 優子
	講義 演習 職場内教育(OJT)法の理解と実際1	認知症ケアの資質向上における人材育成の方法を踏まえ、特に職場内教育の種類、特徴を踏まえた実際の運用方法を習得する。	認知症介護指導者 講義・進行	
	17:15 - 17:25	振り返りシート記入		
5 1月7日 (木)	8:40-8:55	受付		
	8:55-9:00	オリエンテーション		
	9:00-17:15	講義 演習 職場内教育(OJT)法の理解と実際2	チーム員への指導に有効な技法の種類と特徴を理解し、職場で実践できる指導技術の基本を習得する。	認知症介護指導者 講義・進行
	17:15 - 17:25	振り返りシート記入		

月日	時間	教科名	ねらい	講師等(敬称略)
6 1月18日 (月)	8:40-8:55	受付		
	8:55-9:00	オリエンテーション		
	9:00-17:15	講義 演習 人材育成の実際① (個へのスーパービジョン)	食事・入浴などの基本的な生活場面において実践者に必要なアセスメントの視点とケア技術を評価するための考え方や方法を学び、適切なケアのできる実践者の指導方法を理解する。 認知症の人の行動・心理症状(BPSD)へのケアに必要なアセスメントの視点とケアの技術を評価するための考え方や方法を学び、適切なケアのできる実践者への指導方法を理解する。	認知症介護指導者 講義・進行
	17:15 - 17:25	振り返りシート記入		
7 1月28日 (木)	8:40-8:55	受付		
	8:55-9:00	オリエンテーション		
	9:00-17:15	講義 演習 人材育成の実際② (グループへのスーパービジョン)	認知症の人の家族支援に関する指導目標、知識や技術の評価方法や教育指導方法を理解する。 チームケアの質の向上を図るため、カンファレンスの効果的な展開方法を身につけ、チームにおける意思決定プロセスの共有を実現する。	認知症介護指導者 講義・進行
	17:15 - 17:25	振り返りシート記入		
8 2月8日 (月)	8:40-8:55	受付		
	8:55-9:00	オリエンテーション		
	9:00-17:15	講義 演習 人材育成の実際③	多職種及び同職種間での適切な役割分担や連携の方法について、認知症ケアにおけるチームアプローチの方法を理解し、実践するための指導方法を身につける。 認知症の人の能力に応じた自立支援を目的とする認知症の人の生活の質を向上するためのアセスメント及びケアの実践に関する計画の評価方法、指導方法を身につける。	認知症介護指導者 講義・進行
	17:15 - 17:25	振り返りシート記入		
9 2月12日 (金)	8:40-8:55	受付		
	8:55-9:00	オリエンテーション		
	9:00-17:15	講義 演習 課題設定	研修で学んだことを踏まえ、自施設におけるスタッフの認知症ケアに関する課題を明確にする方法を理解し、課題に応じた能力の評価方法を理解する。	認知症介護指導者 講義・進行
	17:15 - 17:25	振り返りシート記入		
		自施設職場実習 (約2週間)	自施設での実習を通して、自己の設定した課題を達成する。	
10 2月24日 (水)	12:40-12:55	受付		
	12:55-13:00	オリエンテーション		
	13:00-16:00	講義 演習 実習中間報告	2週間の自施設実習を通して、認知症ケアの指導方法の課題やあり方について客観的・論理的に考察・報告し、実践リーダーとして指導の方向性を明確にする	認知症介護指導者 講義・進行
	16:00 - 16:15	振り返りシート記入		
		自施設職場実習 (約2週間)	自施設での実習を通して、自己の設定した課題を達成する。	
11 3月22日 (月)	8:40-8:55	受付		
	8:55-9:00	オリエンテーション		
	9:00-15:10	講義 演習 実習結果報告	4週間の自施設実習を通して、認知症ケアの指導方法の課題やあり方について客観的・論理的に考察・報告し、実践リーダーとして指導の方向性を明確にする	認知症介護指導者 講義・進行
	15:15-15:30	講義 演習 実習評価・PDCAサイクル 次への計画		
	15:30 - 15:45	振り返りシート記入		
	15:45 - 16:00	修了証交付		